

工 事 概 要

工事延長				m	60
構造物撤去工	式	1			
修景施設整備工	式	1			

施 工 理 由

本工事は、来城者の安全を確保するため、建仁寺垣の転倒防止対策工事を行うものである。					
---	--	--	--	--	--

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2026年9月	
歩掛適用年月	2026年9月	
基準適用年月	2026年9月	
単価地区	2601: I 地区	
調整区分	単独工事	
現場環境改善費（率計上）		
市街地補正	市街地	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	09:公園工事	
施工地域等補正	市街地（DID補正）（1）－3	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	市街地（DID補正）（1）－3	1.1
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	金銭的保証	0.04%

見積参考資料

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

※見積等項目名が空欄の場合、細別のすべてを含む単価を示しています。見積等項目名を記載している場合は、細別のうち見積を採用した部分の単価を示しています。

工種	種別	細別	規格・条件	見積等項目名	単位	単価(円)	施工費（諸雑費込）等の区分	備考
構造物撤去工	構造物取壊し工	建仁寺垣控柱撤去	控柱(栗六角形)□120mm内外, 控柱貫(桧)100×30×600, 角材(松)□80×280		箇所	4,528	施工費	
構造物撤去工	構造物取壊し工	建仁寺垣冠撤去	冠(半割竹:巾9cm内外), 天端・両側面		m	1,043	施工費	
構造物撤去工	構造物取壊し工	建仁寺垣押え撤去	巾9cm内外, 西側(本丸側), 5段		m	114	施工費	
構造物撤去工	構造物取壊し工	建仁寺垣立子撤去	巾6cm内外, 西側(本丸側)		m	3,107	施工費	
構造物撤去工	運搬処理工	発生材運搬(木材)	発生材種別:木材,トラック[普通型]2t積		台	8,593	施工費	
構造物撤去工	運搬処理工	発生材運搬(竹材)	発生材種別:竹材,トラック[普通型]2t積		台	8,593	施工費	
構造物撤去工	運搬処理工	発生材処分(木材)	発生材種別:木材		t	10,000	処分費	管理費区分T
構造物撤去工	運搬処理工	発生材処分(竹材)	発生材種別:竹材		t	15,000	処分費	管理費区分T
修景施設整備工	袖垣・垣根工	建仁寺垣補強支柱	H=2500, @1800, 組立・設置(人力施工), 各部材塗装仕上げ, 控柱, 根がらみ, 捨てパイプ, 自在・直交クランプ等		箇所	28,310	材工共	
修景施設整備工	袖垣・垣根工	建仁寺垣冠取付け	半割竹(青竹)L=6000, φ70~80, 天端・両側面		m	3,636	材工共	
修景施設整備工	袖垣・垣根工	建仁寺垣押え取付け	半割竹(青竹)L=6000, φ70~80, 西側(本丸側), 5段		m	1,160	材工共	
修景施設整備工	袖垣・垣根工	建仁寺垣立子取付け	青竹, H=2470×竹幅45mm, 西側(本丸側)		m	44,210	材工共	

設計内訳書（本01）

工事名	建仁寺垣転倒対策工事				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 基盤整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
基盤整備		式	1				
構造物撤去工		式	1				
構造物取壊し工		式	1				
建仁寺垣控柱撤去	控柱(栗六角形)□120mm内外, 控柱貫(桧)100×30×600, 角材(松)□80×280	箇所	16				単 1号
建仁寺垣冠撤去	冠(半割竹:巾9cm内外), 天端・両側面	m	60				単 2号
建仁寺垣押え撤去	巾9cm内外, 西側(本丸側), 5段	m	298				単 3号
建仁寺垣立子撤去	巾6cm内外, 西側(本丸側)	m	60				単 4号
運搬処理工		式	1				
発生材運搬（木材）	発生材種別:木材, トラック[普通型]2t積	台	1				単 5号
発生材運搬（竹材）	発生材種別:竹材, トラック[普通型]2t積	台	1				単 6号
発生材処分（木材）	発生材種別:木材	t	0.6				単 7号
発生材処分（竹材）	発生材種別:竹材	t	1				単 8号
施設整備		式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	建仁寺垣転倒対策工事					事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
修景施設整備工			式	1				
袖垣・垣根工			式	1				
建仁寺垣補強支柱	H=2500, @1800, 組立・設置(人力施工), 各部材塗装仕上げ, 控柱, 根がらみ, 捨てパイプ, 自在・直交クランプ等	箇所	31					単 9号
建仁寺垣冠取付け	半割竹(青竹)L=6000, φ70～80, 天端・両側面	m	60					単 10号
建仁寺垣押え取付け	半割竹(青竹)L=6000, φ70～80, 西側(本丸側), 5段	m	298					単 11号
建仁寺垣立子取付け	青竹, H=2470×竹幅45mm, 西側(本丸側)	m	60					単 12号
仮設工			式	1				
交通管理工			式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2					単 13号
直接工事費			式	1				
共通仮設			式	1				
共通仮設費			式	1				
現場環境改善費			式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	建仁寺垣転倒対策工事				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場環境改善費（率計上）		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 1号	建仁寺垣控柱撤去	控柱(栗六角形)□120mm内外, 控柱貫(桧)100×30×600, 角材(松)□80×280	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
建仁寺垣控柱撤去			箇所	1			単 14号	
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 2号	建仁寺垣冠撤去	冠(半割竹:巾9cm内外), 天端・両側面	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
建仁寺垣冠撤去			m	1			単 15号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 3号	建仁寺垣押え撤去	巾9cm内外, 西側(本丸側), 5段	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
建仁寺垣押え撤去			m	1			単 16号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 4号	建仁寺垣立子撤去	巾6cm内外, 西側(本丸側)	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
建仁寺垣立子撤去			m	1			単 17号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 5号	発生材運搬（木材）	発生材種別:木材,トラック[普通型]2t積	単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
発生材運搬（木材） DID区間有, 17. 7km以下			台	1			単 18号	
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／台	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 6号	発生材運搬（竹材）	発生材種別:竹材,トラック[普通型]2t積	単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
発生材運搬（竹材） DID区間有, 17. 7km以下			台	1			単 19号	
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／台	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 7号	発生材処分（木材）	発生材種別：木材	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 処分費：木材			t	1				
Y007600001001								
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 8号	発生材処分（竹材）	発生材種別：竹材	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 処分費：竹材			t	1				
Y007600001002								
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 9号	建仁寺垣補強支柱	H=2500, @1800, 組立・設置(人力施工), 各部材塗装仕上げ, 控柱, 根がらみ, 捨てパイプ, 自在・直交クランフ等	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
建仁寺垣補強支柱			箇所	1			単 20号	
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 10号	建仁寺垣冠取付け	半割竹(青竹)L=6000, φ 70～80, 天端・両側面	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
建仁寺垣冠取付け			m	1			単 21号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 11号	建仁寺垣押え取付け	半割竹(青竹)L=6000, φ 70～80, 西側(本丸側), 5段	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
建仁寺垣押え取付け			m	1			単 22号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 12号	建仁寺垣立子取付け	青竹, H=2470×竹幅45mm, 西側(本丸側)	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
建仁寺垣立子取付け			m	1			単 23号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 13号	交通誘導警備員	B	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B							単 24号 02-05-20	
WB010212			人日	1				
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 14号	建仁寺垣控柱撤去		単位	箇所	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
R0125			人	0. 2				
造園工								
R0104			人	1. 4				
諸雑費(まるめ)								
ZS3000004			式	1				
合計								
単価							円／箇所	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 15号	建仁寺垣冠撤去		単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
	R0125		人	0. 02				
造園工								
	R0104		人	0. 35				
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 16号	建仁寺垣押え撤去		単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
R0125			人	0. 01				
造園工								
R0104			人	0. 03				
諸雑費(まるめ)								
ZS3000004			式	1				
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 17号	建仁寺垣立子撤去		単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役			人	0. 1				
R0125								
造園工			人	1				
R0104								
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 18号	発生材運搬（木材） DID区間有, 17. 7km以下		単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
トラック[普通型] 通称2t積級		0, 岩石工の割増対象にしない, 普通, 0時間, 交替制 を適用しない, 0, しない, しない, 0時間	時間	1. 2			単 25号 90-03-02	
K0302002								
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／台	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 19号	発生材運搬（竹材） DID区間有, 17. 7km以下		単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
トラック[普通型] 通称2t積級		0, 岩石工の割増対象にしない, 普通, 0時間, 交替制 を適用しない, 0, しない, しない, 0時間	時間	1. 2			単 25号 90-03-02	
K0302002								
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／台	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 20号	建仁寺垣補強支柱		単位	箇所	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
材料費 単管パイプ：長2500mm, 外径48. 6mm, 肉厚2. 4mm Y000800004001			本	10			縦地	
材料費 単管パイプ：長2000mm, 外径48. 6mm, 肉厚2. 4mm Y000800004002			本	10			控柱	
材料費 単管パイプ：長1000mm, 外径48. 6mm, 肉厚2. 4mm Y000800004003			本	10			根がらみ	
材料費 単管パイプ：長1000mm, 外径48. 6mm, 肉厚2. 4mm Y000800004003			本	10			捨てパイプ	
材料費 直交クランプ：パイプ径48. 6mm用, 電気めっき Y000800004004			個	20				
材料費 自在クランプ：パイプ径48. 6mm用, 電気めっき Y000800004005			個	20				
材料費 サドル：US-50, 48×1. 0, φ50～60mm用 Y000800004006			個	70				
材料費 ステンレスベルト：SFBT-N20 Y000800004007			m	35				
材料費 締付金具：SLS-2N Y000800004008			個	70				
材料費 エントリキャップ：ポリプロピレン Y000800004010			個	60				
土木一般世話役 R0125			人	1. 25			組立・設置 [] [1]	
普通作業員 R0102			人	2. 5			組立・設置 [] [1]	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 20号	建仁寺垣補強支柱		単位	箇所	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗装工								
	R0112		人	1. 6				
材料費 塗料: 錆止め, 1液ハイボンスファインデグロ, エポキシ系								
	Y000800004011		kg	4				
材料費 塗料: 上塗り, 1液ファインウレタンU100								
	Y000800004012		Kg	9				
諸雑費(率+まるめ)								
	ZS8000004	10%	式	1				労務費(塗装工除く) [1][]
合計								
単価								円／箇所

2 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 21号	建仁寺垣冠取付け		単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
材料費 青竹:半割, L=6000, φ 70～80 Y000800004009			本	5			[] [1]	
土木一般世話役 R0125			人	0. 1			[] [1]	
造園工 R0104			人	0. 35			[] [1]	
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004		3%	式	1			[1] []	
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 22号	建仁寺垣押え取付け		単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
材料費 青竹:半割, L=6000, φ 70～80 Y000800004009			本	1. 7			[] [1]	
材料費 栈木(米松) 27mm×60mm×L=4000mm Y000800004014			本	2. 5			[] [1]	
土木一般世話役 R0125			人	0. 02			[] [1]	
造園工 R0104			人	0. 06			[] [1]	
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004		5%	式	1			[1] []	
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 23号	建仁寺垣立子取付け		単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役							[] [1]	
R0125			人	0. 3				
造園工							[] [1]	
R0104			人	3. 9				
材料費 青竹:H=2470×竹幅45mm							[] [1]	
Y000800004013			枚	222				
諸雑費(率+まるめ)							[1] []	
ZS8000004		3%	式	1				
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 24号 WB010212	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B		R0804	人	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／人日	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 25号 K0302002	トラック[普通型] 通称2t積級	0, 岩石工の割増対象にしない, 普通, 0時間, 交替制 を適用しない, 0, しない, しない, 0時間	単位	時間	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(一般)								
	R0115		人	0. 23				
軽油								
	Z006702002		L	3. 9				
トラック[普通型] 通称2t積級								
	M000302002		時間	1				
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円／時間	

特記仕様書（個別工事編）

工事名 建仁寺垣転倒対策工事

工事場所 京都市中京区二条通堀川西入二条城町 541 番地

1 一般事項

第1条（適用）

本工事の履行に当たっては、「設計図書」によるほか、土木請負工事必携（以下「請負工事必携」という。）（令和8年8月京都市）」及び「特記仕様書（全工事共通編）（令和8年8月）」によらなければならない。

なお、本工事施工現場には、必ず請負工事必携、特記仕様書（全工事共通編）及び本特記仕様書を常備しなければならない。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「工事（土木、舗装、樹木等）の仕様書、様式等」参照

請負工事必携・特記仕様書（全工事共通編）

(<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000292439.html>)

第2条（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施）

1 本工事は「通期の週休2日」は必須とする。なお、「京都市建設局週休2日工事」に倣い、受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」を実施する場合は、「京都市建設局週休2日工事実施要領」

(<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000322908.html>) に基づいて実施すること。

2 受注者は、「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施を希望しない場合は、工事打合せ簿に記録すること。

また、上記いずれかを実施する場合は、契約後すみやかに、発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録し、施工計画書の作成に当たっては、「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施内容を反映させること。

3 「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」を達成した場合は、工事成績評価の審査項目「創意工夫」において、加点対象となる。

4 受注者は、本市が週休2日の推進を目的に受注者に対して実施する「京都市建設局週休2日工事」に関するアンケート調査やヒアリング調査に、随時協力しなければならない。

5 工事標示板に「週休2日工事」である旨を明示すること（様式不問）。

第3条（前払金）

前払金は、請負代金の40%以内とし、中間前払金は、同様に20%以内とする。なお、前払金保証（中間前払金保証を含む。）について、電子証書の提出を可能とする。

※ 京都市入札情報館ホームページ「契約保証及び前払金保証に係る保証証書の電子化への対応について」参照 (<https://www2.city.kyoto.lg.jp/rizai/chodo/info/pdf/2023/shoushodenshika.pdf>)

2 現場条件に関する事項

第4条（現場条件）

本工事の施工に当たっては、下記の現場条件等に留意すること。

- 1 二条城は全域が史跡に指定されており、城内には国宝、重要文化財に指定されている建造物や特別名勝に指定された庭園のほか、石垣、樹木、施設等は史跡の構成要素となっている。これら、各施設等の文化財的価値を念頭におき、その保存に関して細心の注意を払いながら施工を行うこと。
- 2 工事の実施に当たっては、来城者の安全確保のために必要な措置を講じるとともに、常に観覧、各施設の利用、通行の妨げにならないよう配慮しながら施工を行うこと。
- 3 施工中に、来城者等とのトラブルがないよう十分に注意すること。万一、トラブルがあった場合には、受注者において丁寧に対処すること。また、速やかに監督職員へ報告すること。
- 4 施工中は、文化財及びその他施設に損傷を与えないよう注意すること。万一、文化財やその他施設を損傷させた場合は、速やかに監督職員に報告し、その指示のもと処理し復旧すること。受注者の故意又は過失により生じた損害は、全て受注者の処理及び負担とする。
- 5 二条城は、年間を通じて催事が実施されるため、催事の予定を考慮したうえで、資材の搬入、発生材の搬出、騒音を伴う作業等の日時を設定すること。
- 6 二条城は、入退城口、入退城時間、城内の通行ルート等について、細かくルールが定められているため、事前に監督職員と協議を行い、これらを反映させた施工計画書を作成すること。
- 7 施工に当たっては、適切に現場の養生を行うこと。また、作業後は、作業場所周辺の掃除、片付けを行うこと。
- 8 工事とは関係のない建物及び施設内には許可なく立ち入らないこと。
- 9 本工事の関係者であることを明確にするため入城証を発行する。発行に伴い、工事関係者の氏名等を指定の様式に記載し、着手日の10日前までに監督職員へ提出すること。様式については別途、提供するものとする。また、本工事完了後、速やかに入城証を返却すること。

第5条（交通誘導警備員）

- 1 交通誘導警備員については、下表のとおり計上しているが、監督職員からの指示及び条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配置場所	交通誘導警備員 (1日当たりの編成人数)	編 成	昼間・夜間・ 24時間の別	交替要員 の有無
履行範囲	1～2 名	交通誘導警備員 B 1 名	昼 間	無

- 2 上表において交替要員を有としている配置場所については、作業中は交通誘導警備員を常時配置するものとし、休憩時等における交替要員を考慮するものとする。

3 監督職員の確認に関する事項

第6条（材料確認）

受注者は、次表の材料・資材・製品について、監督職員が臨場のうえ、材料確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に材料等の名称・規格等を記載すること。

受注者は、監督職員が材料確認のために臨場した際、当該材料等の製造者が発行する品質を証明する資料（見本を含む）との照合、搬入された材料等の外観（角欠け、ひび割れ等）、形状、寸法及び数量等の確認を受けなければならない。

ただし、監督職員の確認が机上となる場合、受注者は、当該材料等の外観、形状、寸法（幅、長さ、高さ）及び搬入数量等が判別できる写真記録等の資料（納品書、納品伝票も可）を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該材料等を使用して工事を実施してはならない。

監督職員の指定に基づき実施する材料・資材及び製品
（「品質管理基準及び規格値」に基づき実施する製品及び材料以外）

工種・種別等	細 別	材料・資材・製品
修景施設整備工 袖垣・垣根工	建仁寺垣補強支柱	単管パイプ（各種） 直交・自在クランプ サドル ステンレスベルト 締付金具 エンドキャップ 塗料（各種）
	建仁寺垣冠取付け 建仁寺垣押え取付け	半割竹（青竹）
	建仁寺垣立子取付け	青竹

第7条（受注者の臨場）

監督職員が行う段階確認においては、主任技術者（又は監理技術者、或いは監理技術者補佐）又は現場代理人、若しくは、予め監督職員の承諾を得た者が臨場のうえ、確認を受けなければならない。

第8条（段階確認）

受注者は、共通仕様書（3-1-1-4）の「表3-1-1 段階確認一覧表」に示す各種別、「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目及び次表の工種・種別等の施工段階において、監督職員が臨場のうえ段階確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に確認内容を記載すること。

ただし、監督職員による確認が机上となる場合、受注者は、施工状況、出来形、品質、不可視部分等の判別ができる施工管理記録（出来形成果表、設計図面との対比図、品質管理記録等）と写真等の資料を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該工種以降の作業を実施してはならない。

監督職員の指定に基づき実施する段階確認（「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目含む）
（「共通仕様書（３－１－１－４）」の「表３－１－１ 段階確認一覧表」に基づき実施する段階確認以外）

工種-種別等	細 別	確 認 項 目
構造物撤去工 ／構造物取壊し工	建仁寺垣控柱撤去 建仁寺垣冠撤去 建仁寺垣押え撤去 建仁寺垣立子撤去	・ 撤去及び取外し作業後の確認
修景施設整備工 ／袖垣・垣根工	建仁寺垣補強支柱	・ 捨てパイプ施工時（設置深さ確認） ・ 縦地と間柱の取付け箇所数及び取付け状況の確認 ・ 塗装仕上げ完了時（塗装対象とする各部材の塗装作業完了確認）
	建仁寺垣押え取付け	・ 栈木固定作業の確認

第 9 条（立会確認）

受注者は、次表に示す内容について、監督職員と現地で立会を行い、確認するものとし、監督職員が確認するまでは次の作業に進んではならない。

項 目	確 認 方 法・目 的 等
施工範囲の確認	作業前に監督職員と立会確認を行う（ただし、立会確認書は必要としない。）
資材置場、資材等の運搬に係る車両駐車場所の確認	作業前に監督職員と立会確認を行う（ただし、立会確認書は必要としない。）
保安施設設置場所の確認	作業前に監督職員と立会確認を行う（ただし、立会確認書は必要としない。）

4 建設副産物に関する事項

第 10 条（建設副産物の適正処理）

1 建設廃棄物が発生する場合の対応

本工事の施工により発生する建設廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設へ搬出するものとする。

なお、下表は積算上の条件明示であることから施設を指定するものではなく、監督職員の承諾を得て搬出先の変更を行うことができるが、原則として設計変更の対象としない。

また、産業廃棄物が発生する場合は「京都市産業廃棄物の不適正な処理の防止等に関する条例」（最終改正令和 7 年 3 月 27 日）を遵守すること。

特に、マニフェストを発行して産業廃棄物が適正に処理されたことを確認すること。このとき、受注者が排出業者であることとして保管の義務のある A、B 2、D、E 票については、その原本を監督職員へ提示すること。

<産業廃棄物>

建設副産物	受入場所	備 考
建設発生木材 (木材)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都府京都市西京区大枝沓掛町 26-306	設計運搬距離 L = 16.6 km
建設発生木材 (竹材)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都府京都市西京区大枝沓掛町 26-306	設計運搬距離 L = 16.6 km

第11条（特定建設資材の分別解体等及び再資源化等）

- (1) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(最終改定令和7年6月1日)(以下「建設リサイクル法」という。)に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等及び再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は、契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上明示した以下の事項と別の方法であった場合でも設計変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

分別解体等の方法

	工 程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③基礎工(杭基礎等)	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☒ 有 ☐ 無	☒ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他	その他の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

※ 特定建設資材廃棄物を排出する場合、再資源化施設等の所在地については、本特記仕様書に示す「建設副産物の適正処理について」に記載のとおりとする。

- (2) 受注者は、特定建設資材の分別解体等及び再生資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を別に定める18条様式に記載し、監督職員に報告すること。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

なお、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を提出した場合、18条に基づく報

告を省略することができるものとする。

5 その他事項

第12条（工事書類の提出）

完成検査の受検に向けた出来形図書については、工期末の14日前までに提出すること。また、完成検査に必要な関係書類については、工期末の5日前までに提出すること。

第13条（情報共有システムの利用）

1 本工事は、情報共有システム（以下「システム」という。）の利用対象とする。

システムの利用に当たっては、「京都市建設局情報共有システム活用ガイドライン（令和8年8月）（※）」（以下「ガイドライン」という。）を遵守するものとし、ガイドラインの内容を十分に確認したうえで事前協議を行うこと。

2 利用するシステムは、ガイドラインで定める要件を満たすシステムの中から、受注者が選定すること。

3 システムの利用に係る費用は共通仮設費率分に含まれており、システム提供者との契約や利用に係る手続等は受注者が行うものとする。

4 システムで発議・提出・受理などの処理を行った工事帳票は、「京都市建設局電子納品実施要領」（以下「要領」という。）に基づき作成された仕様の電子データで出力し納品すること。

なお、要領は適宜改正されることから、適宜、京都市情報館を確認すること。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」参照

(<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000280681.html>)

第14条（工事に係る事項）

本工事の施工に当たっては、下記の事項に留意すること。

1 本工事施工範囲は、観覧動線として利用される園路と接するため、動線及び安全の確保に努めること。

2 既設排水施設、既存樹木、建造物等を損傷又は破損させないように、適切な養生を行うこと。

3 施工で必要とする工事関係車両（資材・機械等の搬入出車両）以外は、城内北東部の駐車場へ駐車すること。但し、駐車台数に限りがあるため、監督職員と協議のうえ台数を決定すること。

4 施工は土日、祝日を除いて実施すること。但し、天候等の影響により実施せざるを得ない場合については、監督職員と協議のうえ作業日を決定すること。

5 城内で施工中の他工事などとの調整を図り、本工事のスムーズな進捗に努めること。

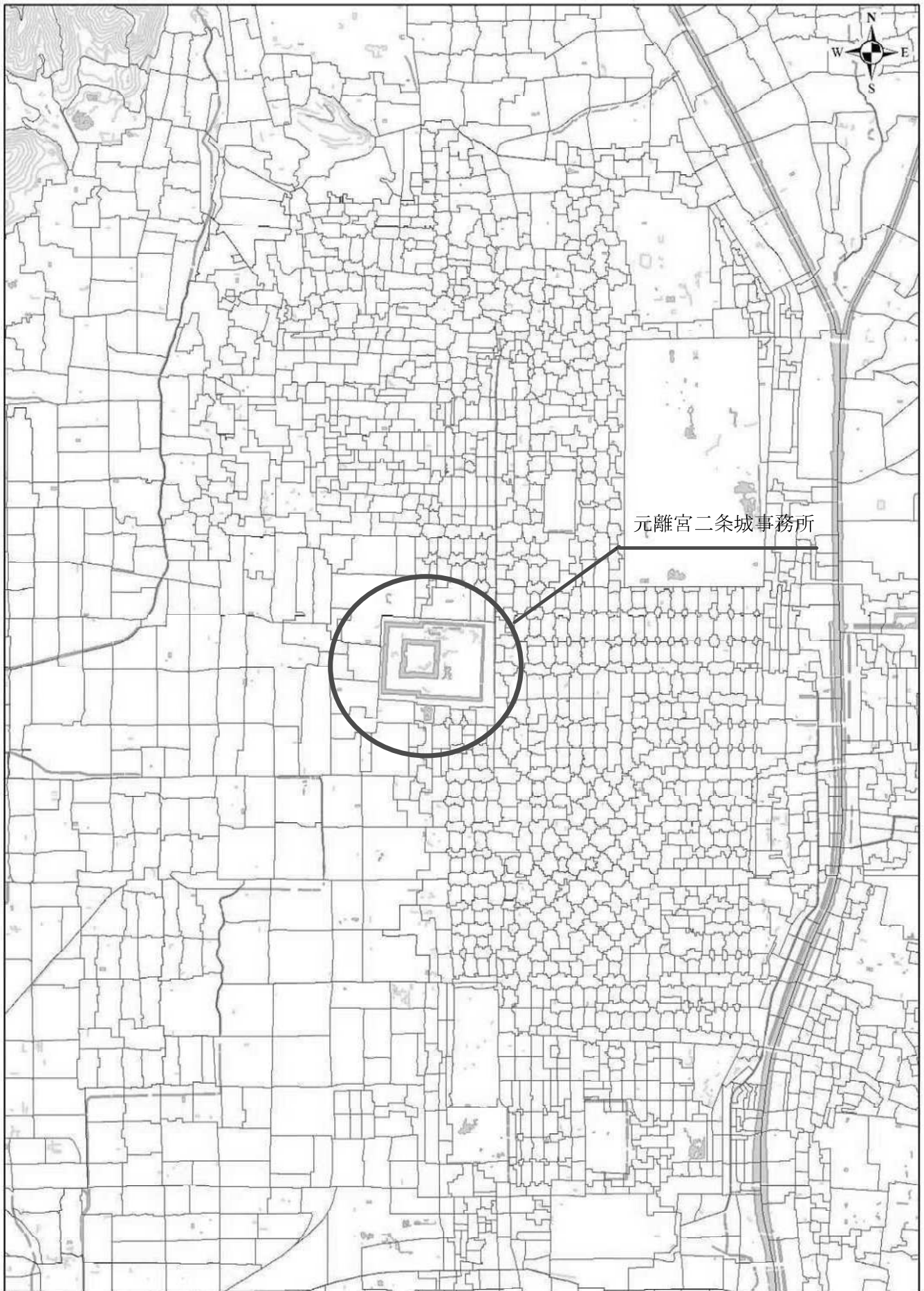
6 開城時間中（午前8時45分～午後5時）における工事関係車両の城内通行は原則、禁止とする。但し、不測の事態等により通行せざるを得ない場合については、事前に監督職員と協議のうえ、承諾を得ること。また、通行時においては来城者の安全を確保するため、車両の先頭等に誘導員を配置し、最徐行で通行すること。

7 立入禁止や誘導表示等の表示文は、多言語表示とすること。

8 保安施設（コーン、バー等）の色調及び仕様については、景観に配慮した施設とすること。

- 9 本工事施工範囲は、特別名勝二之丸庭園と隣接する場所であるため、施工中や休憩中においても、資材や道具等を施工範囲内に放置せず常に、美しい庭園景観の維持に努めること。
- 10 本工事施工範囲は、「二条城まつり 2026（令和 8 年 10 月 23 日(金)～12 月 6 日（日））」のライトアップ観覧ルートと接するため、ライトアップに係る機材等の撤収後（おおよそ 12 月 10 日以降）に施工を行うよう、できる限り配慮すること。
- 11 建仁寺垣立子撤去後から建仁寺垣立子取付けまでの間、基礎構造である鋼材部分が露出する期間においては、意匠に配慮した材料を用いて、鋼材部分が見えないようにすること。

位置図



1:25,000

